平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月10日

上場会社名　株式会社 昭和真空　　上場取引所　大
コード番号　6384　URL　http://www.showashinku.co.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 小俣　邦正
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営企画室長　(氏名) 田中　彰一　TEL 042-764-0385

四半期報告書提出予定日　平成23年11月11日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　有　(アナリスト機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	3,380	△32.1	△11	―	△42	―	△22	―
23年3月期第2四半期	4,976	133.5	203	―	184	―	113	―

(注)包括利益　24年3月期第2四半期　△30百万円　(―%)　23年3月期第2四半期　81百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	△3.60	―
23年3月期第2四半期	18.41	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	11,731	6,954	59.3
23年3月期	11,860	7,054	59.5

(参考) 自己資本　24年3月期第2四半期　6,954百万円　23年3月期　7,054百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	―	0.00	―	10.00	10.00
24年3月期	―	0.00			
24年3月期(予想)			―	12.00	12.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,869	△3.9	181	△23.2	147	△34.8	80	△55.7	12.99

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期2Q	6,499,000 株	23年3月期	6,499,000 株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	340,242 株	23年3月期	340,188 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期2Q	6,158,767 株	23年3月期2Q	6,158,852 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続きは終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧下さい。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 3
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 3
２．サマリー情報（その他）に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書
第２四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書
第２四半期連結累計期間 …… 7
（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書 …… 8
（４）継続企業の前提に関する注記 …… 9
（５）セグメント情報等 …… 9
（６）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 10
（７）重要な後発事象 …… 10
４．補足情報 …… 11
（１）生産、受注及び販売の状況 …… 11

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第２四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新興国における需要拡大等により一部回復の兆しが見られるものの、長期化する円高、企業の設備投資の縮小、資源及び原材料価格の高騰、欧米景気の減速、並びに雇用環境に対する先行き不安を背景とした個人消費の低迷などにより引き続き厳しい状況で推移しました。また、平成23年3月に発生した東日本大震災に伴う供給制約は解消に向かっているものの引き続き先行きは不透明な状況にありました。

当社グループを取り巻く経営環境を見ると、自動車産業がサプライチェーンの復旧により回復基調を示してきているものの、水晶デバイス業界や電子部品業界における設備投資に対する動きは慎重なまま推移しました。

こうした環境の中、当社グループは、中国、台湾などの海外市場を中心に積極的に受注、販売活動を展開してまいりましたが、厳しい状況が続きました。

生産面では、上海子会社を中心にグローバル調達を継続して推進し、原価低減に努めました。

損益面では、固定費削減に引き続き努めたものの、売上の絶対量が足りずに固定費をカバーすることができませんでした。

この結果、当第２四半期連結累計期間の業績は、受注高32億72百万円（前年同四半期比28.5％減）、売上高33億80百万円（同32.1％減）となりました。

損益につきましては、経常損失42百万円（前年同四半期は経常利益１億84百万円）、四半期純損失22百万円（前年同四半期四半期純利益１億13百万円）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①真空技術応用装置事業

真空技術応用装置事業の業績につきましては、受注高は28億２百万円（前年同四半期比30.4％減）、売上高は29億10百万円（同34.2％減）、セグメント利益は３億８百万円（同44.3％減）となりました。

業界別の状況は以下のとおりです。

（水晶デバイス装置）

水晶デバイス業界では、主に最新装置の営業活動に注力してまいりましたが、引き続き設備投資に対する動きは鈍く、受注・売上ともに厳しい状況となりました。

水晶デバイス装置の受注高は13億83百万円（前年同四半期比51.9％減）、売上高は10億25百万円（同71.4％減）となりました。

（光学装置）

光学業界では、海外市場を中心に積極的に受注活動を推進してまいりました。また、売上に関しては概ね順調に推移しました。

光学装置の受注高は４億68百万円（前年同四半期比56.2％増）、売上高は12億７百万円（同349.9％増）となりました。

（電子部品装置・その他装置）

電子部品業界では、水晶デバイス業界同様設備投資に対する動きは慎重で受注・売上ともに厳しい状況になりました。

電子部品装置・その他装置の受注高は９億51百万円（前年同四半期比11.9％増）、売上高は６億78百万円（同17.7％増）となりました。

②サービス事業

サービス事業につきましては、西日本拠点や上海子会社を中心として、修理・改造などの引き合いに積極的に対応してまいりました。さらに、株式会社エフ・イー・シーが製造・販売する歯のない歯車「マグトラン」も積極的な営業活動を推進してまいりました。しかしながら、装置販売低迷の影響もあり苦戦いたしました。

この結果、売上高は４億69百万円（前年同四半期比15.0％減）、セグメント利益は75百万円（同28.0％減）となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

（資産）

当第２四半期連結会計期間末における流動資産は68億15百万円となり、前連結会計年度末に比べ40百万円減少いたしました。これは主に仕掛品が３億60百万円、現金及び預金が74百万円、原材料及び貯蔵品が42百万円増加したものの、受取手形及び売掛金が６億21百万円減少したことによるものです。固定資産は49億15百万円となり、前連結会計年度末に比べ88百万円減少しました。これは主に固定資産が減価償却により83百万円減少したこと等によるものです。

この結果、総資産は117億31百万円となり、前連結会計年度末に比べ１億29百万円減少しました。

（負債）

当第２四半期連結会計期間末における流動負債は31億29百万円となり、前連結会計年度末に比べ９億44百万円減少いたしました。これは主に支払手形及び買掛金が３億７百万円増加したものの、１年内償還予定の社債が10億円、１年内返済予定の長期借入金が３億14百万円減少したことによるものです。固定負債は16億47百万円となり、前連結会計年度末に比べ９億14百万円増加いたしました。これは主に社債が８億円、長期借入金が１億38百万円増加したことによるものです。

この結果、負債合計は47億76百万円となり、前連結会計年度末に比べ29百万円減少いたしました。

（純資産）

当第２四半期連結会計期間末における純資産合計は69億54百万円となり、前連結会計年度末に比べ99百万円減少いたしました。これは主に利益剰余金が83百万円減少したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は59.3％（前連結会計年度末は59.5％）となりました。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

平成24年３月期の連結業績予想につきましては、現時点では平成23年９月15日付「業績予想の修正に関するお知らせ」にて発表いたしました業績予想に変更はありません。

なお、当社グループを取り巻く市場動向を踏まえ今後の業績の推移につきましては、より慎重に注視し、連結業績予想数値に見直しが必要と判断した場合には、速やかに開示いたします。

２．サマリー情報（その他）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

４．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成23年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成23年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	912,108	986,790
受取手形及び売掛金	3,774,725	3,153,324
有価証券	79,863	78,653
商品及び製品	9,796	9,384
仕掛品	1,569,691	1,930,135
原材料及び貯蔵品	250,678	293,235
繰延税金資産	208,871	230,308
その他	52,504	135,352
貸倒引当金	△1,827	△1,747
流動資産合計	6,856,411	6,815,437
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,088,689	1,053,645
機械装置及び運搬具（純額）	89,092	72,983
土地	3,559,977	3,559,977
その他（純額）	34,476	48,290
有形固定資産合計	4,772,235	4,734,897
無形固定資産		
のれん	3,461	－
その他	95,314	80,994
無形固定資産合計	98,775	80,994
投資その他の資産		
投資有価証券	110,940	77,625
その他	102,274	102,047
貸倒引当金	△79,722	△79,731
投資その他の資産合計	133,492	99,941
固定資産合計	5,004,504	4,915,833
資産合計	11,860,915	11,731,270

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成23年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成23年９月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,729,350	2,036,505
短期借入金	－	250,000
1年内返済予定の長期借入金	700,380	386,310
1年内償還予定の社債	1,000,000	－
未払法人税等	29,629	14,478
賞与引当金	140,950	125,705
役員賞与引当金	18,000	－
製品保証引当金	107,000	82,000
工事損失引当金	15,500	51,900
その他	332,911	182,591
流動負債合計	4,073,722	3,129,490
固定負債		
社債	－	800,000
長期借入金	61,410	200,000
退職給付引当金	491,911	497,832
繰延税金負債	20,099	7,032
その他	159,262	142,265
固定負債合計	732,683	1,647,129
負債合計	4,806,405	4,776,620
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,177,105	2,177,105
資本剰余金	2,753,975	2,753,975
利益剰余金	2,451,129	2,367,367
自己株式	△278,068	△278,091
株主資本合計	7,104,140	7,020,355
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,753	△11,574
為替換算調整勘定	△58,383	△54,130
その他の包括利益累計額合計	△49,630	△65,705
純資産合計	7,054,509	6,954,650
負債純資産合計	11,860,915	11,731,270

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）
売上高	4,976,052	3,380,279
売上原価	3,979,915	2,708,135
売上総利益	996,136	672,144
販売費及び一般管理費	792,921	683,868
営業利益又は営業損失（△）	203,214	△11,724
営業外収益		
受取利息	1,569	710
受取配当金	842	243
受取賃貸料	10,139	10,352
助成金収入	184	－
作業屑等売却益	1,668	253
その他	9,344	1,637
営業外収益合計	23,748	13,197
営業外費用		
支払利息	26,966	15,727
売上債権売却損	10,339	9
社債発行費	－	17,086
その他	4,803	11,377
営業外費用合計	42,108	44,200
経常利益又は経常損失（△）	184,854	△42,726
特別利益		
固定資産売却益	30	－
固定資産受贈益	－	7,082
特別利益合計	30	7,082
特別損失		
固定資産除却損	－	104
特別損失合計	－	104
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	184,884	△35,748
法人税、住民税及び事業税	3,929	7,862
法人税等調整額	67,598	△21,437
法人税等合計	71,527	△13,574
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	113,357	△22,173
四半期純利益又は四半期純損失（△）	113,357	△22,173

（四半期連結包括利益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	113,357	△22,173
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△18,824	△20,328
為替換算調整勘定	△13,289	4,253
その他の包括利益合計	△32,113	△16,074
四半期包括利益	81,243	△38,248
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	81,243	△38,248

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	184,884	△35,748
減価償却費	95,748	83,410
貸倒引当金の増減額（△は減少）	1,333	△94
退職給付引当金の増減額（△は減少）	36,113	5,920
役員賞与引当金の増減額（△は減少）	－	△18,000
賞与引当金の増減額（△は減少）	42,864	△15,245
製品保証引当金の増減額（△は減少）	21,000	△25,000
工事損失引当金の増減額（△は減少）	8,300	36,400
受取利息及び受取配当金	△2,411	△954
支払利息	26,966	15,727
売上債権の増減額（△は増加）	167,238	621,886
たな卸資産の増減額（△は増加）	79,091	△402,131
未収消費税等の増減額（△は増加）	－	△30,366
仕入債務の増減額（△は減少）	799,894	286,436
未払消費税等の増減額（△は減少）	△2,140	△94,602
その他	△66,424	△95,055
小計	1,392,458	332,581
利息及び配当金の受取額	2,484	959
利息の支払額	△25,471	△16,507
法人税等の支払額	△7,955	△20,513
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,361,515	296,519
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△33,753	△1,207
定期預金の払戻による収入	104,149	－
有形固定資産の取得による支出	△26,872	△5,583
有形固定資産の売却による収入	927	－
無形固定資産の取得による支出	△3,642	△231
その他	2,667	1,366
投資活動によるキャッシュ・フロー	43,476	△5,656
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	800,000	1,000,000
短期借入金の返済による支出	△400,000	△750,000
長期借入れによる収入	－	200,000
長期借入金の返済による支出	△1,875,480	△375,480
社債の発行による収入	－	782,913
社債の償還による支出	－	△1,000,000
自己株式の取得による支出	－	△23
配当金の支払額	△61,490	△61,182
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△16,206	△16,947
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,553,176	△220,719
現金及び現金同等物に係る換算差額	△4,587	2,121
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△152,772	72,264
現金及び現金同等物の期首残高	2,596,303	971,738
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,443,530	1,044,002

（４）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（５）セグメント情報等

Ⅰ 前第２四半期連結累計期間（自平成22年４月１日 至平成22年９月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	真空技術応用装置事業	サービス事業	合計
売上高			
外部顧客への売上高	4,423,764	552,287	4,976,052
セグメント間の内部売上高又は振替高	10,780	－	10,780
計	4,434,544	552,287	4,986,832
セグメント利益	552,830	105,394	658,225

２．報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

利益	金額
報告セグメント計	658,225
のれんの償却額	△3,461
全社費用（注）	△451,548
四半期連結損益計算書の営業利益	203,214

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

Ⅱ 当第２四半期連結累計期間（自平成23年４月１日 至平成23年９月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	真空技術応用装置事業	サービス事業	合計
売上高			
外部顧客への売上高	2,910,756	469,522	3,380,279
セグメント間の内部売上高又は振替高	26,059	10,273	36,333
計	2,936,816	479,795	3,416,612
セグメント利益	308,036	75,865	383,901

２．報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

利益	金額
報告セグメント計	383,901
のれんの償却額	△3,461
全社費用（注）	△392,164
四半期連結損益計算書の営業損失（△）	△11,724

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

（６）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

（７）重要な後発事象
該当事項はありません。

４．補足情報

（１）生産、受注及び販売の状況

①生産実績

当第２四半期連結累計期間の実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日） （千円）	前年同四半期比（％）
真空技術応用装置事業		
水晶デバイス装置	1,025,111	28.6
光学装置	1,207,396	449.9
電子部品装置	678,249	128.2
その他装置	－	－
真空技術応用装置事業計	2,910,756	65.8
サービス事業		
部品販売	346,882	79.8
修理・その他	122,738	104.3
サービス事業計	469,621	85.1
合計	3,380,378	67.9

（注）１．上記金額は販売価格によっております。
２．上記金額には、消費税等は含まれておりません。

②受注状況

当第２四半期連結累計期間の受注状況をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）			
	受注高 （千円）	前年同四半期比 （％）	受注残高 （千円）	前年同四半期比 （％）
真空技術応用装置事業				
水晶デバイス装置	1,383,083	48.1	945,038	163.3
光学装置	468,228	156.2	595,660	366.3
電子部品装置	888,387	114.1	2,740,029	88.0
その他装置	63,000	87.6	63,000	102.4
真空技術応用装置事業計	2,802,699	69.6	4,343,727	110.9
サービス事業				
部品販売	346,783	79.8	－	－
修理・その他	122,738	104.3	－	－
サービス事業計	469,522	85.0	－	－
合計	3,272,221	71.5	4,343,727	110.9

（注）上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

③販売実績

当第２四半期連結累計期間の販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日） （千円）	前年同四半期比（％）
真空技術応用装置事業		
水晶デバイス装置	1,025,111	28.6
光学装置	1,207,396	449.9
電子部品装置	678,249	128.2
その他装置	－	－
真空技術応用装置事業計	2,910,756	65.8
サービス事業		
部品販売	346,783	79.8
修理・その他	122,738	104.3
サービス事業計	469,522	85.0
合計	3,380,279	67.9

（注）１．セグメント間の取引については相殺消去しております。

２．上記の金額には、消費税等は含まれておりません。